



みなさんのちからに感動しています

校長 善 由美子

10月です。今年度も半分を越しました。あっという間という言葉を経るたびとなく使っています。この半年の間も幼児児童生徒のみなさんは、今を精一杯生きています。授業の様子を見せていただくと、教科書に食い入るように見入って、マーカーなどで印をつけている人。先生の発する言葉に疑問を感じるとすぐに質問を投げかけて授業を深めていく人。細かい作業を丁寧に行いながら、生き生きと取り組んでいる人。新たな環境に少しずつ慣れながら、できることが少しずつ膨らんでいる人。盲学校の中のみなさんはどんな時間も担当の先生方と一緒に一時一時を大切に過ごしています。4月のはじめと比べて、ぐんと大きく見える人たちもいます。それだけこの半年を充実した日々として過ごしていったことの証です。

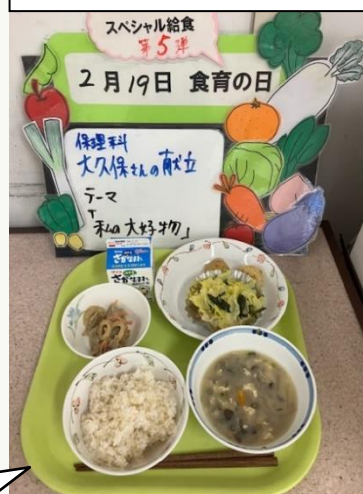
その証の一つとして、先日文化祭が開催されました。ここで言葉として表現するにはあまりに伝えたい感動が大きすぎて書ききれません。当日参加されたみなさんは、この3時間という時間が何十倍も大きく感じるほどの充実感でいっぱいになられたことでしょう。改めて、盲学校のみなさんの一人一人の力を感じさせていただきました。知りえなかった魅力もいっぱい感じました。こうしてみると、この幼児児童生徒のみなさんのこれからはますます楽しみになってきました。知ることの大切さを実感しました。みなさん。感動をありがとう。みなさんのこの先の成長がますます充実したものになることが証明された時間でした。

【 食育の日 ～ スペシャル給食の紹介 ～ 】

毎月19日前後を「食育の日」と設定し、「スクール放送局」と題して、担当児童が毎月校内放送をしています。その中のひとつ「食育の日 スペシャル給食」は、家庭科等の教科と連携し今年で4年目になりました。この企画は料理の得意な生徒が献立を提案したことから始まり「食べて暑い夏を乗り越えよう」・「五大栄養素満点給食」の健康面を重視した献立や「多久佐賀づくし給食」・「旬を味わおう」といった旬や地場産を紹介した献立そして「私の好物」・「思い出の味」といった家庭の味に特化した献立など、テーマを設けて提供しました。児童生徒の献立作成技術も年々メキメキと上達しており、盲学校の給食献立レパートリーがたくさん増えています。これからも、「食育の日スペシャル給食」は、スタッフ一同力を入れて取り組んでいきたいと思

（感想）・白菜のミルフィーユは家で早速作りしました
ほっとする献立でした。和食はいいですね～

「私の大好物～家庭の味」
麦ご飯 牛乳 白菜のミルフィーユ
がんも煮
ごぼうのゴマダレ
みそけんちん汁



文化祭で紹介



幼小小学部

【科学教室】

9月11日、外部人材を活用した科学教室を行い、佐賀市星空学習館から講師



として、早水勉先生に来ていただきました。太陽、月、惑星について学習しました。地球、月、太陽の大きさや動きを理解するために、月や太陽をひもやピンポン玉などの身近なものに置き換えて、わかりやすく説明していただきました。地球、月、太陽の大きさを比較しながら学ぶことができました。

中学部

【みんなで校章づくり】

今年で100周年を迎える盲学校！何か記念になるものを作りたいと始めたのが、大きな校章作りです。材料の紙ちぎり、染色、貼付等、一人一人が分担し、力を合わせて素敵な校章が出来上がりました。記念式典でも展示するので、ぜひじっくりご覧ください。



【文化祭での城北中交流】

久しぶりに城北中の生徒さんたちと一緒にステージに立つことができました。お互いの発表を観て、いろいろなことを感じ、学んでくれたようです。



高等部

【佐賀県高等学校弁論大会 10/1】

標記の大会にて、普通科3年SYさんが見事最優秀賞の快挙！実生活に根差した語り口が審査員の心を揺さぶりました。12月に福岡市で開催される九州高等学校弁論大会でも健闘を祈ります。



でっかいトロフィーが重い！楯もいただきました。

【臨床体験発表会 7/12、臨地実習体験発表会

9/27】 理療科の3年生が実習体験を発表し、多くの生徒・職員が参観しました。緊張感あり、ときにユーモアあり、盲学校ならではの豊かな学び合いです。

寄宿舎

【佐賀大学医学部・軽音楽コンサート 9/2】

今年もたくさんの医大生の訪問があり、コンサートや楽器体験の催しを行いました。聞き馴染みのある曲やリクエスト曲の演奏もあり、一緒に歌い、リズムを取って楽しみました。

演奏後は楽器に触れながら、交流しました。なかには、自分から声をかけ、一緒に歌う場面もあり、和やかな雰囲気でした。

最後は「また来年ね！」とお互いに言葉を交わしていました。芸術の秋、音楽の秋を感じる充実した時間を過ごすことができました。



見えないことや見えにくいことで困っていませんか？
「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。
相談は無料です。秘密は厳守します。
相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。

佐賀県立盲学校
目の支援センター
ゆうあい



TEL 0952-23-4672